



キララだより

学校目標「ゆたかさ たしかさ たくましさ」

No 4

令和4年度 学校教育活動及び体罰調査のまとめ（11月実施）

7月に引き続き、本校の学校教育活動についてのアンケートと体罰に関する調査を実施しました。ご協力ありがとうございました。この結果についてまとめましたのでお知らせいたします。

I アンケート名「学校教育活動に係わるアンケート」（対象：保護者）

1 回収率 93.0% (66/71回収、未記入項目有)

2 調査方法と結果

(1) 学校教育活動についての1～4の質問に対して①～⑤の番号を選択して回答または記述。

(① 大いにそう思う ② だいたいそう思う ③ 普通 ④ あまりそう思わない ⑤ 全くそう思わない)
問3は (① 大変よい ② よい ③ 普通 ④ あまりよくない ⑤ よくない)



	質問項目	①+②	(昨年度)	③	(昨年度)	④+⑤	(昨年度)
1	喜んで竜東中学校へ通っていますか	75.0%	(82%)	20.3%	(14%)	4.7%	(4%)
2	本校の教育活動についてどのように思いますか	80.0%	(73%)	20.0%	(27%)	0.0%	(0%)
3	生徒が大切にされ、クラスが安心できる場所になるよう努力されていると思いますか	78.5%	(79%)	20.0%	(21%)	1.5%	(0%)
4	生徒の興味関心や学習意欲を高め、わかりやすい授業が行われていると思いますか	70.8%	(70%)	26.2%	(28%)	3.1%	(2%)

*調査項目1「喜んで竜東中学校へ通っていますか」では、④あまりそう思わない、⑤全くそう思わないが合わせて4.7%で、昨年度と比較しても若干増えています。感染症の影響や生活のリズムが崩れたり人間関係等の不安などで遅刻や欠席も増えています。一人一人の生徒に寄り添って、強引に登校させるのではなく、安心して登校できるよう、生徒・保護者とよく話をしながら支援していくことが大切と考えています。状況によっては、オンラインで授業に参加するなどして少しでも学習が分からなくならないよう取り組んでもいます。

*調査項目2については、次のような応援メッセージもいただきありがとうございます。

「学校行事や部活動等、子どもたちを中心に、このコロナが大変な中で融通をきかせていただきありがとうございます。」

*調査項目4については、今年度、教師からの一方的な講義式の授業ではなく、生徒が主体的に学ぶ意欲をもって学習に取り組めるよう、「生徒同士の学び合い」の時間を多く取り入れたり生徒の個別最適な学習となるようICT機器の活用を工夫したりするなど、積極的に研修をして授業改善を進めているところです。

(2) 家庭での行動目標についての1～6の質問に対して⑤～①の番号を選択して回答または記述。

(⑤大いに出来ている ④だいたい出来ている ③普通 ②あまり出来ていない ①全く出来ていない)

	質問項目	④+⑤	(昨年度)	③	(昨年度)	②+①	(昨年度)
1	基本的な生活習慣(早寝・早起き・朝ごはん、生活リズムを整える)	54.7%	(37%)	20.3%	(33%)	25.0%	(30%)
2	進んで挨拶、親子の会話	70.3%	(61%)	23.4%	(23%)	6.3%	(16%)
3	手伝いなど家族の一員としての自覚を育てる	56.3%	(43%)	25.0%	(37%)	18.8%	(20%)

4 宿題、自主的な学習のサポート	34.4%	(32%)	40.6%	(46%)	25.0%	(22%)
5 身体を動かす習慣、徒歩の機会	28.6%	(38%)	28.6%	(33%)	42.9%	(29%)
6 パソコン、インターネットの使用など家庭の約束、ネットトラブル防止	37.5%	(43%)	46.9%	(28%)	15.6%	(29%)

*調査項目1「基本的な生活習慣（早寝・早起き・朝ごはん、生活リズムを整える）」では、②あまり出来ていない+①全く出来ていないが全体の1/4(25.0%)でした。10月7日に「眠りで未来は変わる」～正しい「眠り方」を身につけよう～と題して、学校保健協議会で講演会を開催しました。質の良い眠りが健やかな成長には欠かせません。特に受験生の3年生は、家庭での時間をリズムよく過ごせるよう睡眠時間を軸に習慣作りをしましょう。



講演会の様子

*調査項目6「パソコン、インターネットの使用など家庭の約束、ネットトラブル防止」については、例えば、オンラインゲームなどに夢中になってしまふと、家庭のルールがあつてもやめられなくなることもあります。先週、研修で紹介があったゲーム依存予防のWeb動画が生徒も大人も見やすく分かりやすく、自分に当てはめて考えることができます。公開されていますので、是非、視聴をしてみてください。もしかしたら、ゲームやガチャの仕組みを知つて依存症にならずに済むかもしれません。

検索 神奈川県 動画 もしもゲーム依存症になったら

(13分程度のマンガ動画です)



<https://www.youtube.com/watch?v=aPhrSpHLI0o>

*調査項目5「身体を動かす習慣、徒歩の機会」については、前回アンケート結果との大きな変化はみられませんが、全体的に「運動する機会」は減少していると思われます。運動不足となる冬場だからこそ、登下校時の「キララ walk」（車の送迎でも途中で車から降りて歩く）の取組にチャレンジしましょう。



II 調査名「体罰調査」（対象：生徒・保護者・職員、未記入項目有）

1 回収率 93.1% (66/71、65/71、17/17回収)

2 調査方法と結果

(1) 体罰に関する質問に回答。ある場合は、詳細を記述。

対象	調査項目
生徒	本年度7月から現在までに、なぐる、棒などで殴る、蹴る、つきとばす、暴言などの暴力をされたことがありますか。
保護者	本年度7月から現在までの学校において、お子さんが、学校職員や部活動コーチの体罰(殴る、蹴る、つきとばす、転倒させる、暴言など)がありましたか。
教職員	本年度7月から現在までに、生徒に体罰(殴る、蹴る、投げる、つきとばす、転倒させる、暴言など)を行ったことがありますか。

<調査結果>

*生徒の回答は「ない」が100%、保護者の回答に「ある」が1件あり、教職員の回答は「ない」が100%でした。「ある」の1件については、無記名で、先生の発言で子どもが悲しそうだったという内容でしたので、重要な受け止め、早急に該当学年の生徒にどんな小さなことでも心当たりがあれば話して欲しいことを伝え、教職員には、生徒の立場に立ち、生徒が傷つくかもしれない言動などは厳に慎むことを職員一同確認いたしました。体罰は、重大な事でありあってはならないことです。疑いであっても早急に対応してまいりますので、ご理解とご協力を願います。

*アンケート自由記述欄には、「生徒も先生もスケジュールに追われ余裕がないように思います。そのため、つまずいてしまうとそのままついていけなくなってしまう。先生の数が少なく、その後のフォローが行き届かないのも悲しい。」「お友達が学校にあまり行けてなく心配しています。(中略)とても悲しいなと思っています。早く学校に行けるといいなと思っています。」「目標をもって通つ

てほしい」等のご意見がありました。人間関係や学習でつまずいても寄り添いフォローできる学校体制となるよう教職員が生徒とじっくりと向き合える時間の確保や、一人一人の生徒が安心して学校生活が送れるような魅力ある学校づくりに一層努力をしてまいります。もしも一時的に登校できない・教室に入れない状況でも、安心できる居場所や学べる体制、いつでも相談できる体制づくりに取り組んでまいります。

*「日曜日の部活動は控えてほしい。時間で終わるようにしてほしい。ジャージの登下校」等のご意見もいただきました。部活動については、県の指針に基づいて各部の年間計画により実施しています。お迎えの時間に遅れないよう終了時間を確認してまいります。ジャージ登校については、基本は制服ですが、熱中症対策や自転車登校、行事や休日の部活動など、状況により柔軟に対応しているところです。個別の事情にも対応いたしますのでご相談ください。

*「ふるさと竜東のつどい」の在り方に対するご意見や、地域の行事や活動に参加することで、中学生がもっと地域の一員としての自覚が出るというご意見もいただきました。リニア時代に生きる子どもたちが、ふるさとを大切にできるよう地域・生徒・保護者・学校とで知恵を出し合っていきたいと思います。

*「3年生は今、朝学習会をやっていただいている。山奥の中学校なのに、先生方も朝一緒にやっていただき大変感謝しております。」「クラスの雰囲気がとても良いと感じます。毎日楽しそうに通っている姿を見て安心しています。」の記入もあり大変励まされます。

今回の調査結果をもとに、今後も体罰の根絶は勿論、学力向上に向けての授業改善等の職員研修を重ね地域と共に一層魅力ある学校づくりをすすめてまいりますのでご理解とご協力を願います。

令和4年度生徒会から令和5年度生徒会へバトンタッチ

12月19日に生徒会引継ぎ会が行われました。3年生は丁寧に資料の場所や活動・委員会の進め方を伝え、2年生は真剣にメモを取り積極的に質問したりする姿が見られ、新しい役員の計画の下で、どのような生徒会になるのか期待が持てる会となりました。



旧会長



新会長

自分の意見を主張できる
生徒会



一步踏み出せる
生徒会

それぞれ来年度に向けて皆真剣です





雲母が丘祭

二学期の 学校生活



救命救急講習会3年



いのちの学習(2年)



↑ ふるさと竜東の集い

来年度新入生体験入学(1年) ↓



過ごしやすい学校にするために

竜東中学校のみんなが仲良く過ごしやすい学校になるために、全校生徒の知恵を寄せ集めて、「竜東仲良し∞(むげんだい)作戦」を作成しました。学校の教室や廊下に掲示してあるこのことを意識しながら、より過ごしやすい学校になるように全校で取り組んでいきます。



みんなで見つけた『仲の良い学校』になるための8つのキーワード、「過ごしやすい雰囲気」「笑顔」「主体性」「良いクラス」「人間関係」「楽しい」「言い合える」「協力」を基に、竜東中生同士が仲良く過ごせるための目標について縦割り班ごとに話し合いました。

竜東仲良し∞作戦

竜東中学校生徒は

- 『自分らしさを大切にし、相手や互いの個性を認め合います。』
- 『視野を広げ、相手の立場に合わせた言葉遣いで接します。』
- 『困っている仲間に自分から話しかけ、手を差し伸べ合える関係を作ります。』
- 『互いの意見を尊重し、思いを素直に受け止められる心を持ちます。』
- 『笑顔な学校を目指し、自分から明るい挨拶をし、感謝を伝えます。』
- 『思いやりの気遣いで、性別関係なく手を取り合える雰囲気を作ります。』
- 『楽しい活動づくりのため、全校の思いを共有し、前向きに協力します。』

令和4年 竜東中学校生徒会

(体罰に関する県の相談窓口)

○ 子どもや保護者の声をお聴きします・・・

「学校生活相談センター」(心の支援課内)

【24時間子どもSOSダイヤル】(無料) 0120-0-78310

○ 青少年に関するることは・・・

「長野県子ども支援センター」(こども・家庭課内)

子ども専用ダイヤル(無料) 0800-800-8035

☆ 義務教育課では、封書、電話、ファックス、メール等で相談ができます。下記の宛先等をご活用ください。



宛 先	長野県教育委員会義務教育課 「体罰に関する相談窓口」宛
住 所	〒380-8570 長野市南長野幅下 692-2
電 話	026 - 235 - 7426 (直通)
FAX	026 - 235 - 7494